

直結給水ブースタポンプユニット

TERAL

TH2-DFC

50Hz/60Hz



(公社)日本水道協会認証品

コンパクトでパワフルな直結補助加圧ポンプ

■用途

戸建住宅のリフォームや増築時、2・3階にタンクレストイレや
マッサージシャワー、洗面台を新たに設置したい時…。
水圧不足で、2・3階の水回りの水の出がよくない2世帯住宅に…。

配水管に
やさしい

ソフトスタート
&
ソフトストップ

インバータによる回転数制御運転で、ポンプの起動・停止時における配水管への影響を抑制。

流量に合わせた
パワー制御で

消費電力
87%カット

インバータ吐出圧一定制御により、吐出側水流の圧力変化に応じた吐出圧力を決定。定圧給水型に比べ、消費電力を87%カットする省エネ効果の高い運転が可能。

安全・安定作動を
実現する

本体保護機能

内蔵の温度センサによりポンプ本体が高温に達した場合は自動停止。また、厳寒期のポンプ強制運転による凍結破損防止機能、過電流・拘束保護機能を備えています。



■特長

●スリムな、-25%省スペース設計

新設計の小型高性能ポンプの採用で、定圧給水型と比べ、-25%の省スペース・軽量化を実現。(250W当社比)

●静かな、44dBの低騒音システム

静音設計のインバータと新型ポンプの組み合わせで、運転音を44dBまで低減。夜間の住宅地など、音が気になる環境でもご使用いただけます。(250W当社比-13dB低減)

●強い、密閉&サビレス構造

密閉カバーの採用で虫や粉塵などの異物の侵入を防止。さらにベース&水回りの樹脂化により防錆効果を向上。

●便利な、施工&メンテナンス性

吸込口、吐出口とも2カ所設けることで、施工時の配管の取り回しの自由度を拡大。吸込側仕切弁、吐出側仕切弁を閉めることで、断水させずにポンプや少水量スイッチ等のメンテナンスが可能。

●頼もしい、バイパス給水機能

万一の停電時によるポンプ停止時にも、バイパス配管を通して配水管圧力による直圧給水が可能。バイパス配管もケース内に収まったコンパクト設計です。

●ランニングコスト低減

省エネ比較結果

ユニット型式	(A) TH2-DFC250S	(B) RMB-THP6-256S
1日の消費電力量	114Wh(13%)	900Wh(100%)
年間の消費電力量	42kWh/年	329kWh/年
年間の電気料金[差額(B)-(A)]	931円/年(▲6,346円)	7,277円/年

●計算条件

1.電気料金:22.15円/kWh

●計算モデル

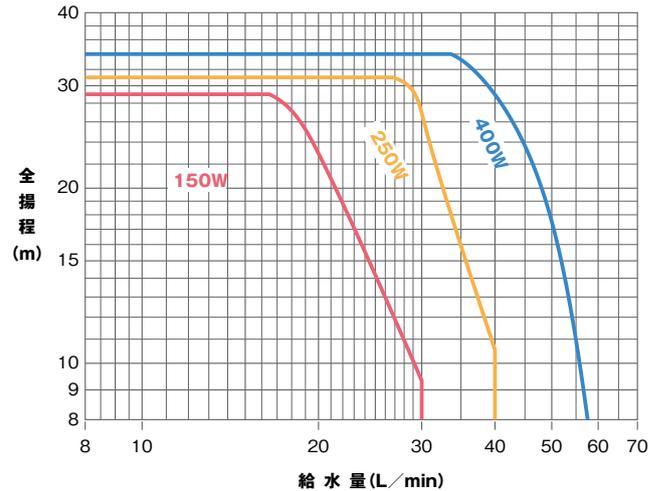
1.1日使用水量 : 950L
2.平均使用水量 : 10L/min
3.押し込み圧力 : 15m

標準仕様

項目	仕様	
ユニット型式	給水補助加圧装置 TH2-DFC型	
制御方式	回転数制御による吐出圧一定制御	
運転方式	単独運転	
取扱液	液質	清水
	液温	0~40℃
吸込み条件	0.05~0.45MPa以下	
設置場所	屋外・屋内(0~40℃・標高1000m以下)	
使用ポンプ	横形カスケードポンプ(全閉外扇型屋内)	
使用電源	単相・100V(50/60Hz)	
制御盤	始動方式	インバータ始動
	保護機能	低温・高温・過負荷・低電圧・短絡 吸込側圧力低下・流量スイッチ不具合
圧力タンク	ダイヤフラムタンク(1L)	

●標準付属品 / 仕切弁切替レバー

選定図



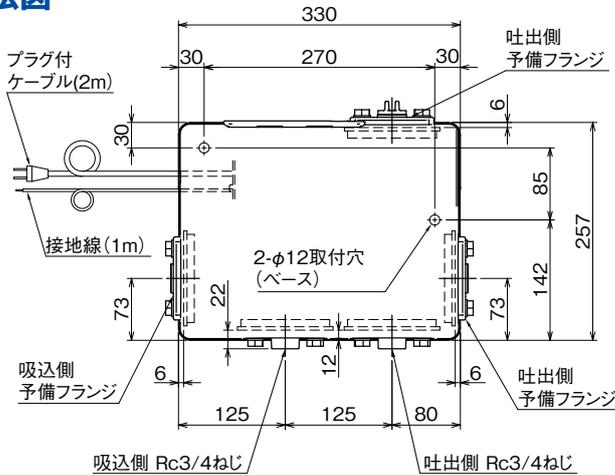
※上記選定図は吸込圧力5mの場合です。

仕様表

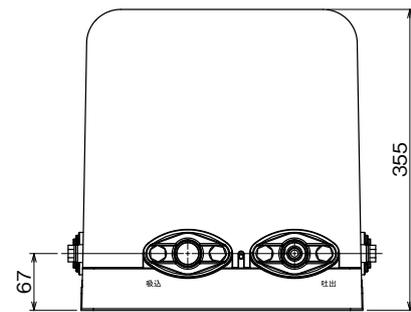
呼称径 mm	型式	出力 W	相・電圧 V	標準仕様				仕様範囲		騒音値 dB(A)
				給水量 L/min	吐出揚程 (ユニット) m	始動揚程 m	圧力タンク 封入圧力 MPa	最大給水量 L/min	増圧 設定範囲 m	
20	TH2-DFC150S	150	単相・100	20/16	23/29	19/25	0.17	8~30	8~23/8~29	42
	TH2-DFC250S	250	単相・100	30/26	25/31	21/27	0.19	8~40	8~25/8~31	44
	TH2-DFC400S	400	単相・100	40/33	28/34	24/30	0.21	8~57	8~28/8~34	46

注1) 標準仕様、仕様範囲の数値は吸込圧力5m時の値です。
 注2) 標準仕様・仕様範囲の値は、左が低圧設定時、右が高圧設定時の値です。また、吐出揚程は低圧～高圧の間の任意の値に設定することができます。
 注3) 騒音値は、最大回転数で運転した場合の値です。また、表示は(A)スケールでの値です。尚、表中の騒音値は保証値ではありません。

外形寸法図



型式	出力 W	電源 相・電圧	概算質量 kg
TH2-DFC150S	150	単相 100V	13.5
TH2-DFC250S	250		13.5
TH2-DFC400S	400		14.0



補助加圧装置の設置に関する注意事項

- 設置可能建物は2~3階建ての戸建住宅に限定されており、2~3階に設置の一部給水器具への加圧を目的としております。
1戸建住宅への全給水器具への加圧、集合住宅の1住戸への加圧には使用できませんのでご注意ください。
- 但し、各水道事業者により設置条件が異なる場合がありますので、詳しくは当該水道事業者にご確認ください。
補助加圧装置を設置するには、口径20A以上の量水器が設置されてなければなりません。設置のご計画前に、量水器が口径20A以上であることをご確認ください。
- 設置にあたっては、事前に必ず水道事業者との打合せを実施し、設置が可能であることをご確認ください。
ご確認後、水道事業者の指導を遵守し施工を行ってください。
- 加圧装置設置位置の配水管動水圧(必要最大水量を給水した時の水力)が0.05MPa以上であることをご確認ください。
動水圧が0.05MPa以下の場合、他の配管の圧力低下が起こる場合がある為、自動的にポンプを停止します。
動水圧が0.05MPaより下がる場合は、装置の設置位置変更、給水方式の変更のご検討が必要です。
- 加圧装置設置位置の配水管圧力が0.45MPa以下であることをご確認ください。
加圧装置設置位置の配水管圧力が0.45MPa以上ある場合、ユニット内機器の破損の恐れがある為、TH2-DFC型の1次側配管に減圧弁を設置してください。

